



校章に込められた願い

東側は小高い山・丘を隔てて太平洋に面し、美しい山々を望むことができる津谷中学校。片仮名の「ツ」と「矢羽」を図案化し、「中」の周りの八つの形と八つの信条を重ねて津谷中を表す。

八つの信条 「自主・研鑽、友情・協力、秩序・責任、真摯・敢闘」

校門に込められた想い

- 1 校門の土台やその上の端正な直方体は、「友情、自立と責任の大切さ」を表す。
- 2 支柱部背面に見られる、滑るようになめらかな曲面は、開いた辞典をデザインしたものであり、「自ら進んで学ぶ意欲と追求する態度」を表す。
- 3 右に配された円錐体は、強い意志と向上心で、個性を伸ばし、認め合いながら成長する可能性を表す。
- 4 左に配された球体は、調和を意味し、心身の健康、日々の生活の充実を表す。



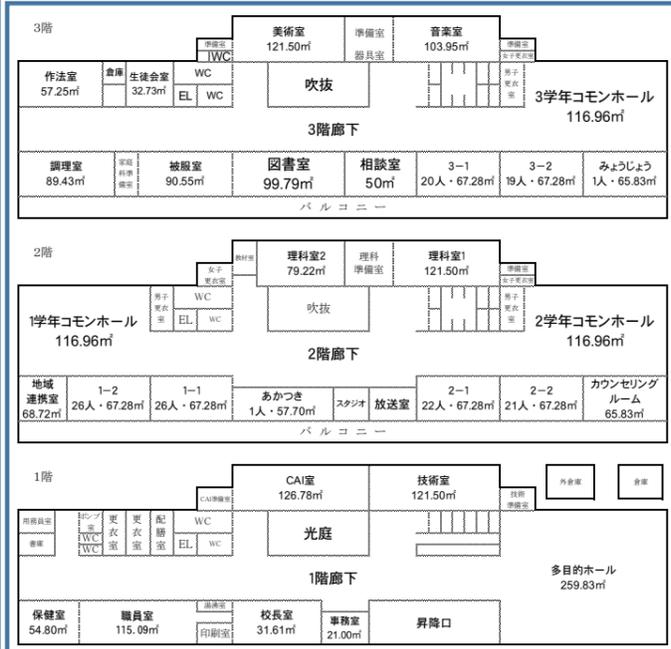
歴代校長

| | 津谷中学校 | 小泉中学校 |
|------|--------|--------|
| 初代 | 畠山 泰二 | 西城 長雄 |
| 2 | 皆川 義信 | 小山 喜興平 |
| 3 | 近江 和平 | 佐藤 長彌 |
| 4 | 近藤 幸一 | 小野寺 良雄 |
| 5 | 吉田 八郎 | 横谷 准二 |
| 6 | 佐々木 忠 | 安原 信夫 |
| 7 | 川村 秀雄 | 畠山 琢 |
| 8 | 高橋 一治 | 澁谷 聡明 |
| 9 | 菅原 伸 | 小野寺 治夫 |
| 10 | 高宮農 武也 | 高橋 尚 |
| 11 | 浅野 勝実 | 藤村 臺一郎 |
| 12 | 菅原 和衛 | 及川 敬 |
| 13 | 麻喜 慶四郎 | 佐々木 清 |
| 14 | 池原 満男 | 金野 元男 |
| 15 | 齋藤 孝雄 | 池田 昭伍 |
| 16 | 佐々木 博邦 | 三浦 壮逸 |
| 17 | 畠山 専市 | 木村 廣志 |
| 18 | 須藤 民雄 | 佐藤 俊市 |
| 19 | 小野寺三千秋 | 藤田 清人 |
| 20 | 遠藤 直明 | 古内 晴男 |
| 21 | 佐々木 厚 | 鈴木 俊郎 |
| 22 | 菅原 邦保 | 阿部 正彦 |
| 23 | 阿部 正彦 | 小野寺 正一 |
| 24 | 佐々木 弘晃 | 加藤 高政 |
| 25 | 吉田 純一 | 今野 享子 |
| 26 | | 三浦 馨 |
| 統合25 | 吉田 純一 | |
| 26 | 海原 孝 | |
| 27 | 今野 勝美 | |
| 当代 | 小野寺 幸博 | |

主な行事

- 4月 始業式、入学式、新入生を迎える会、開校記念日 修学旅行（3年）
- 5月 生徒会総会、各種検診、地区中総体、
- 6月 衣替え、避難訓練、地区中総体陸上競技、体育祭
- 7月 授業参観、県中総体、教育相談、引き渡し訓練、 宿泊学習（2年）
- 8月 職場体験学習（1年）
- 9月 定期テスト、地区新人大会
- 10月 衣替え、生徒会役員改選、1学期終業式、教育相談 2学期始業式、文化祭
- 11月 教育相談、避難訓練、校外学習（1年）、定期テスト
- 12月 授業参観、立志式（2年）
- 1月 私立高校入試
- 2月 私立高校入試、授業参観、定期テスト、 3年生を送る会
- 3月 同窓会入会式、公立高校選抜試験、卒業式、 修了式、離任式

教室配置



気仙沼市立津谷中学校

令和4年度 学校要覧



学校教育目標

自ら学び 心豊かでたくましい生徒の育成

校訓

真理・誠実、正義・勤勉、協和・友情

学級数と生徒数

| 学年 | 1 | | | 2 | | | 3 | | | 合計 | | |
|-----|-----------|----|-----------|----|----|----|-------|-----------|-----------|-----------|-----------|------------|
| | 男 | 女 | 計 | 男 | 女 | 計 | 男 | 女 | 計 | 男 | 女 | 総計 |
| 生徒数 | 26 (1) | 27 | 53 (1) | 17 | 26 | 43 | 24 | 16 (1) | 40 (1) | 67 (1) | 63 (1) | 136 (2) |
| 学級数 | 3 (1) | | | 2 | | | 3 (1) | | | 8 (2) | | |

校歌

あかつきひらく 本吉
 さやかなり 黒潮のこえ
 風は丘にそよぐ
 つゆけき田園 あたらしきいぶき
 うるわし 世界を結ぶまごころ
 晴れゆく地平よ 御岳の宮よ
 この位置 津谷中学ぞ
 かがやかし われら

南にあおぐ 田東
 まどかなり 太陽のみち
 空は海となごむ
 みどりの学林 萌えさかる若葉
 香ぐわし 未来をつくるよろこび
 思えよ年輪 英知のひかり
 この旗 津谷中学ぞ
 かがやかし われら

歴史のながれ 津谷川
 きよらなり とこしえのうた
 水は夢をえがく
 はるけき星雲 かぎりなきいのち
 幸あれ 真理に生くる朝夕
 脈うつ 津谷中学ぞ
 この視野 津谷中学ぞ
 かがやかし われら

昭和三十三年三月三日制定

作詞 水上 不二
 作曲 芥川 也寸志

学校所在地 〒988-0341 宮城県気仙沼市本吉町津谷桜子2番地
 電話番号 0226-42-2654 ファクシミリ 0226-42-2698
 E-mail tsuya-chu@kesennuma.ed.jp
 http://www.kesennuma.ed.jp/tsuya-cyuu/html/



津谷中学校
 イメージキャラクター
 牛田大名
 令和元年度誕生



自ら学び 心豊かでたくましい生徒



〈目指す学校像〉

- (1) 生徒と保護者にとって通いたい(通わせたい)学校
(確かな学力・生徒主体の諸活動・部活動の充実・成長の実感・質の高い教師)
- (2) 教職員にとって気仙沼一勤務したい学校
(安定した生徒指導体制・働きがいややりがいの実感・十分な研修機会)
- (3) 地域にとって自慢の学校
(生徒の活躍が光る・生徒の積極的な地域行事への参加・情報発信)



〈目指す生徒像〉

- (1) 自ら課題を見つけ、自ら考えて積極的に学習する生徒
- (2) お互いの違いやよさを認め合い、思いやりをもち、共に高め合える生徒
- (3) 健康と安全に留意し、心身を鍛え、困難を克服していこうとする生徒



〈目指す教師像〉

- (1) 生徒一人一人を見つめ、生徒と共にある教師
- (2) 授業を大切にし、共に学び合い切磋琢磨する教師
- (3) 心身ともに健康で明るい教師



本年度の重点目標「具体的重点施策10箇条」

- 1 年2回実施する標準学力テストで成長する生徒8割以上、実力テストで各学年平均55%以上の正答率を目指す。
- 2 登下校、地域・学校での適切なあいさつができる生徒、8割以上を目指す。
- 3 学校が楽しいと感じる生徒、85%以上を目指す。
- 4 家庭学習の習慣化を目指し、集中して毎日60分以上学習する生徒、8割以上を目指す。
- 5 小中連携、中高連携事業(授業、部活動、行事等)を年2回以上実施する。
- 6 名前を呼ばれたら「はい」としっかり返事ができる生徒、8割以上を目指す。
- 7 「早寝早起き朝ごはん」運動を推進し、朝ごはん三点セット(主食、汁物、おかず)の達成率8割以上を目指す。
- 8 心身共に健康な身体づくりを、教科体育、部活動、体育的行事を通して推進します。
- 9 家庭におけるゲーム一日60分以内運動を推進し、8割以上の達成率を目指します。
- 10 各学年において、地域における伝統・文化、産業、福祉等の体験活動を年1回以上実施し、地域の現状を知るとともに、将来地域の担い手となる生徒の育成に努める。

本年度の校内研究

〈本年度校内研究主題〉

「自ら課題を見つけ、探求的、協働的に解決できる生徒の育成
～目的に応じたICTの活用を通して～(3年計画の2年次)」

〈研究の視点〉

「自ら課題を見つけ、探求的、協働的に解決できる生徒」をはぐくむために、以下の視点に立った指導を工夫する。

[視点1] 「生徒が自己調整しながら学習を進めていくための工夫(探求的な学び)」

[視点2] 「伝え合う力を高める手立ての工夫(協働的な学び)」

〈取組の具体〉

- 毎日朝読書活動を設定し、生徒の表現力の伸長を図ります。
- ICTツールを活用した教育活動を展開し、学び合いを通して深い思考を目指します。
- 個がしっかりと考える時間を保障し、深い学びによって学力の向上を図ります。
- 「自主学習ノート」を全職員が協働して点検し、学習アドバイス等を含めたコメントバックを通して、生徒のやる気を育てます。

〈学力向上に向けて〉

- 自分の考えや意見をしっかりと伝える事が出来る表現力を育成します。
- 自分の課題や学習する過程で発生する疑問などを、主体的に解決しようとする意欲を喚起します。
- 獲得した知識を活用しながら、新しい課題を自分で設定し、探究していこうとする態度と探究する方法を身に付けさせます。